2026年11月13日

各 位

会 社 名　株式会社サカイホールディングス
代表者名　代表取締役社長　朝田 康二郎
（コード番号 9446 東証スタンダード）
問合せ先　取締役　渕上 真孝
電話番号　052(262)4739

特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異並びに個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年9月期において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2025年11月13日に公表いたしました2026年9月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、2026年9月期の個別業績と前期実績値との間に差異が生じましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績における特別損失の計上

再生可能エネルギー事業において、建設を進めていた栃木県佐野市の太陽光発電所について、将来の収益見通しを慎重に見直した結果、減損損失234百万円を特別損失として計上いたします。

また、移動体通信機器販売関連事業において、当社が保有する固定資産について、継続して営業損失を計上していることを踏まえ、将来の収益見通しを慎重に見直した結果、減損損失19百万円を特別損失として計上いたします。

2. 個別業績における特別損失の計上

上記「1. 連結業績における特別損失の計上」のとおり、個別財務諸表においても減損損失234百万円を特別損失として計上いたします。

3. 連結業績予想と実績値との差異

(1) 2026年9月期通期連結業績予想と実績値との差異(2025年10月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 a	百万円 17,083	百万円 1,537	百万円 1,417	百万円 918	122円27銭
当期実績 b	18,287	1,454	1,322	640	84円96銭
増減額 b-a	1,203	△83	△94	△278	―
増減率(%)	7.0%	△5.4%	△6.7%	△30.3%	―
(ご参考)前期実績(2025年9月期)	17,017	1,465	1,332	987	106円27銭

(2) 差異が生じた理由

再生可能エネルギー事業において、建設を進めていた栃木県佐野市の太陽光発電所について、FIT(固定価格買取制度)を活用した事業運営を予定しておりましたが、建設工事期間中の大雨の影響により工事が大幅に遅延し、結果として FIT 認定が失効いたしました。そのため、将来の収益見通しを慎重に見直し、減損損失 234 百万円を特別損失として計上しております。

また、移動体通信機器販売関連事業においては前期に比べて増収、増益となりましたが、一部の店舗にてイベントに係る人件費、物件費を補いきれず、不採算となっている店舗があり、将来の収益見通しを慎重に見直した結果、減損損失 19 百万円を特別損失として計上しております。

なお、2026 年 8 月 7 日に公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」にありますように、当第2四半期(中間期)連結会計期間において当社が保有する太陽光発電所のパネル交換に伴う固定資産の除却について計上した減損損失 193 百万円と合わせ、合計で 447 百万円の特別損失が生じたためであります。

4. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 2026 年 9 月期通期個別業績の前期実績値との差異(2025 年 10 月1日～2026 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前期実績値 a	百万円 2,700	百万円 1,023	百万円 879	百万円 763	82 円 20 銭
当期実績 b	2,552	917	763	251	33 円 37 銭
増減額 b-a	△148	△105	△116	△511	―
増減率(%)	△5.5%	△10.3%	△13.2%	△67.0%	―

(2) 差異が生じた理由

上記「3. 連結業績予想と実績値との差異 (2)差異が生じた理由」のとおり、当第4四半期連結会計期間において再生可能エネルギー事業にて、減損損失 234 百万円を特別損失として計上しております。

また、2026 年 8 月 7 日に公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」にありますように、当第2四半期(中間期)連結会計期間において計上した減損損失 193 百万円と合わせ、合計で 428 百万円の特別損失が生じたためであります。

以 上